

令和5年度第2回 日進市にぎわい交流館運営協議会議事録

日 時 令和5年5月25日（木） 午後6時00分から7時30分まで  
 場 所 にぎわい交流館 ABC 会議室  
 出席者 鈴木美佐子、篠崎伊都子、齋藤由美、村野政章、上野道子、川合邦彦、  
 石原貴代、関千里、水藤芳枝、辻井重則（敬称略）  
 欠席者 なし  
 事務局 大鐘徹也（市民協働課長）、小濱美紀（市民協働課主幹）、西澤寿一（市  
 民協働課係長）、秋山里奈（市民協働課主任）  
 指定管理者 小濱勇、寺田裕美、楠優子、鈴木孝廣（敬称略）  
 傍聴の可否 可  
 傍聴の有無 無し  
 議 題 (1) 令和4年度にぎわい交流館運営実績について  
 (2) 令和5年度にぎわい交流館運営計画について  
 (3) 令和4年度年次事業評価書  
 (4) その他

発言者	内 容
事務局	開会を宣す（午後6時00分）
	事務局自己紹介
	委員長あいさつ
	以後の議事の取り回しを、委員長に依頼
委員長	会議の傍聴者の確認
	傍聴申し出無し
	議題「(1) 令和4年度にぎわい交流館運営実績について」と、議題(2)「令和5年度にぎわい交流館運営計画について」に関して、説明を求める。
指定管理者	資料に沿って説明
委員長	質疑・意見を求める。
委員長	市長と語る会が行われたとありますが、どのような目的、期間、対象に対して依頼され、そしてなぜワンデイシェフの方と語るということになったか教えていただきたい。
事務局	市長と語る会は情報広報課所管業務となっておりますが、その要綱において市民団体さんと市長が語る場を年1回設けることになっております。 今回市民活動団体さんのリストアップを市民協働課にて行い、コロナ収束に向けて本格的に復活をしていきたいということで、ワンデイシェフを担っている団体の皆様と市長が直接語る場を設けさせていただきました。そこで、今やっけていただいている方のご意見やご感想を市長が聞いたという形になっております。
委員長	非常に良いと思います。これは昨年度も行っていましたか。
事務局	市長と語る会は、毎年1回は開催させていただいており、そのとき語る団体さんは毎年違う団体さんになっております。
委員長	このことについて初めて聞いたかと思います。ここで報告する案件ではないかもしれませんが、こういった機会はとても良いことなので報告しても良いのでは。

指定管理者	特記させていただいた背景としては、ワンデイシェフの方にといいことでにぎわいにもお話をいただいて、特ににぎわいと結びつきの深い団体の方にお話をいただいたのが初めてだったので報告いたしました。
委員	市長が就任してからコメント、新聞、コラム等全て切り抜いて1冊の本にしており、そうするとどのような考えで日進市に向かい合っているかわかります。そういった意味で、交流館のほうの関係もしっかり交流していただきたいなということをいつも思っております。
委員	3 ページですが、音楽以外の表現はどうかとか、会話ができないので必要性が理解できないとか、音楽の件に関して記載があります。 これも検討を重ねていきますっていうお話ですが、ぜひとも実行していただき、この音楽活動をしていただきたいです。
委員長	提出いただいた資料としては極めて誠実に書かれていると思います。都合の悪い意見を隠すわけでもなく、今できる範囲というのを表現しているとは思いますが、委員がおっしゃることも当然感じることはありません。
委員	このランチコンサートについて、音楽のまち日進市ということ踏まえてというような話を聞きましたけれど、今ご検討中ということですが、どういう方向でいくような流れというのがありますか。
事務局	著作権の絡みで解決しなければならない事案が発生しまして、どうしたらランチコンサートが解決できるかを検討中な状態になっております。そこがクリアになり次第、にぎわい交流館と協議しながら再開をしていきたいと考えております。
委員長	4 ページ相談の対応ということで、相談員強化デーは今年度からですか。
指定管理者	相談員強化に関しては3 年度の後半あたりから始めたというふうに記憶しておりまして、実施はしてしております。いつでも相談にお答えできるように職員がスタンバイしているという内容です。
委員長	とてもいいことなのでぜひ書いていってください。このことが浸透した結果、相談件数も増えていると思います。
委員	市民自治活動推進補助金事業についてご協力いただきました。ある程度骨組みを作ってにぎわい交流館さんの方にご相談いたしまして、アドバイス頂戴しましてプレゼンに臨みました。おかげさまで受けることができましたので、大変良かったと思っております。
委員	私のところの団体は月1回のランチの提供ですが、その月1回でさえもスタッフの調達が非常に難しくなってきました。しかし、そういうときにはこのスタッフの方にも助けていただいて、いつも気持ちよく仕事させていただいております。非常に助かっております。いつもありがとうございます。
委員	7 ページの自主事業2 番のサロン棚利用について、にぎわいマーケットの行為許可に準じてというのは具体的にどういうことでしょうか。 といいますのは、取りに行く担当を実際にしてしております。その際に、チケットの在り方や、時間を費やしてガソリン代を出すという負担感について少し疑問を感じたことがありました。
指定管理者	通常のマーケットですと、団体さんから許可申請を出していただいて、許可するというやり取りをしております。今回はそのやり取りの流れを少し変え、こちらの方から、弁当配布されるんでしたら良かったら使っ

	<p>てくださいというお声がけをして使っていただいております。</p> <p>同じようにマーケットの棚を使うのですが、そのやり取りの流れが少し違うと思っていただければ良いかと思えます。</p>
委員長	<p>実際に配布している団体さんから負担感についての理解の共有ということだったと思えます。相対として良いことだと思うので、続けていく中で改善を要する部分もあるのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>色々な活動がストップしていたコロナ禍に比べてとても人が集まっています。</p> <p>ランチコンサートの話ですが、にぎわいは行かなくてはいけないという強制している場所ではないので、コンサート聞きたくないという人は聞かず、好きな人は聞きに行くというので良いのではないのでしょうか。</p> <p>色々な人が色々な目的もってわいわいしている場所になると思えますので、あれはやらないでという意見よりは、「聞きたい」「やりたい」という意見を重点にしていただければ。マイナスな意見をきいていると何もできなくなってしまう。ランチも、いつでも行けばやっているというものに戻っていただけると助かります。</p>
委員	<p>登録団体が20件増加したと書いてありますが、どういった団体さんが増えたのでしょうか。また、その団体さんの年齢的な部分っていうのは若いのか、中堅の方だとか、どういう人が増えたのか知りたいです。</p>
指定管理者	<p>若い団体さんが増えてきたなという印象があります。また、相談してくださる方も30代40代ぐらいの方が増えてきたなというのがここ最近の大きい印象です。</p>
委員	<p>良い傾向ですね。ことごとく交流会は私も出席しました。ああいう場がありますと、こちらもどういう団体かわかるので声をかけられます。また、発表した団体さんも自信をもって先輩たちや市民活動団体と交流を持つということで感銘を受けましたし、こういう課題ならあそこの団体とつなげば良いと思ったりしたので、ぜひ続けていただきたいです。</p>
委員	<p>報告書の中には、CCCさんの方にコラボメッセ参加と書いておりました。連携協定を結んでいるたくさんの方が日進市にはありますので、それぞれの大学のボランティアをやっているところにお出かけいただいて、学生にPRできるような、場所を作っていくといいと思いました。</p>
委員長	<p>議題(3)「令和4年度年次事業評価書」へ移る。指定管理者に退室を求める。</p>
指定管理者	<p>退室</p>
委員長	<p>事務局に説明を求める。</p>
<b>非公開部分</b>	
委員長	<p>他に質疑・意見を求めるもなく、次の議題(4)へ移る。</p> <p>「議題(4)その他」に関して、事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>その他について議題無し。</p>
委員長	<p>本日の議題の審議について全て終了したが、他にありますか。</p>
事務局	<p>特にないため、閉会を宣す(午後7時30分)</p>